



島根県内で見つけた「エシカル」につながる（エシかってる）行動や事柄をFacebookで紹介しています。

vol.6

年末年始の「エシかる」仕事

Upload:

2022/1/7

年明けから7日、七草がゆでお正月に疲れた胃腸をいたわる日。スーパーの野菜コーナーで七草のセットも売られているが、スズナ、スズシロはもちろん、セリなども地域で採取が可能というのが田舎暮らしの良いところ。

年越しの準備を見てみると、正月用の餅、注連縄や注連飾り、お節料理、雑煮の具材など、都市部では購入が当たり前のものを自宅や地域で手作りする場面にも出会う。正月飾りを手作りするワークショップも各所で開かれ、手業を伝承していくルートも築かれているようだ。

山間部では、地域の山から切り出した材料で作られた門松が飾られている交流センターやコミュニティセンターに出会うこともある。

高さが人の背丈ほどもある門松は、購入すれば数万円もする大変な仕事だ。

飾りの美しさが映えるもの、とても大きく迫力のあるものなど、地域ごとの個性も見えて楽しい。



門松を飾れば、撤去も必要だが、正月の飾りなどを「とんど」で焚き上げる地域も多い。

業者に撤去を依頼することもなく、ゴミを出すこともなく、

祭として楽しむ潔さ。

伝統には、かくも合理的な一面がある。

島根の各地で行われる、年末年始の仕事は、実は「エシカル」の宝庫だったのだ。

「エシカル消費」の推進

「エシカル (ethical)」とは、「倫理的、道徳的」という意味の英語。「エシカル消費」とは、より良い社会に向けた、人や社会、環境などに配慮した消費行動のことです。詳しくは、島根県消費とくらしの安全室の「エシカル消費の推進」のページをご覧ください。

https://www.pref.shimane.lg.jp/life/syoku/shohi/kurasi_info/ethical.html

島根県環境生活部環境生活総務課
消費とくらしの安全室（島根県消費者センター）
〒690-0887 島根県松江市殿町8-3

島根県消費者センター

Facebookは
こちらから→



facebook.com/Shimane.CIC